

徳島大学産業院客員教授

さいじょう しんいち

## 西條 晋一

XTech株式会社

代表取締役CEO

<https://xtech-corp.co.jp>



担当授業 起業を知ろう

## 略歴

早稲田大学法学部卒業後、伊藤忠商事に入社。財務部、為替部を経験。2000年サイバーエージェントに入社。サイバーエージェントFX、ジークレストなど多くの新規事業、子会社の立ち上げに携わり、複数社の代表取締役を歴任。

2006年にはサイバーエージェント・ベンチャーズの初代社長として、日本およびアジア各国のベンチャー投資業務と組織を構築。2004年取締役就任。

2008年には本社の専務取締役COOに就任、2010年から約2年間は米国法人の社長を兼務しシリコンバレーに駐在。2013-2017年コイニー取締役。

2013-2017年WiL共同創業者ジェネラルパートナー。2014-2018年Qrio代表取締役。2018年XTechおよびXTech Venturesを創業し代表取締役に就任、同年12月エキサイト株式会社代表取締役社長に就任。

## 起業した経緯や思い、大事にしていること

幼い頃からプログラミングが好きで、小学生の頃の夢は「ゲーム会社の社長」でした。社会人になってからも、常に将来起業することを考えて行動していました。

XTechを創業した理由は、テクノロジーの知見を活かして、新規事業の立ち上げと、既存事業の変革の両面から社会に貢献したいと考えたからです。自分が創業者になって起業すれば、他の会社で働くよりも一層自分の理想に近い経営を目指すことができます。

会社経営で大切にしているのは、会社の存在意義です。なぜこの会社で働くのか、どういう会社を目指していくのかを経営陣中心に考えながら、社員も一枚岩となって成果を出し続けていきたいと思っています。

## メッセージ

やりたいことがなかなか見つからないというのは不安だと思いますが、決して悪いことではありません。目の前のことに真剣に取り組んで試行錯誤していると、少しずつやりたいことが見えてくるものです。あるいは、勉強や仕事を積み重ねると、ふとした瞬間にやりたいことが突然思いつくこともあります。そして、本当に一生かけて取り組みたいテーマが見つかったのなら、絶対に挑戦するべきです。今いる環境で取り組みえないなら、転職や起業という選択肢も頭に入れておきましょう。